

指導分野・指導方針・指定課題

教 員 名	上山崎 悦代 准教授
指導分野（テーマ）	（１） 多様な分野や領域における多職種連携実践 （２） 専門職や地域住民を対象とした多職種連携教育の展開 （３） 保健医療分野におけるソーシャルワーク実践
指 導 方 針	（１） 指導を希望する学生へのメッセージ 皆さんにとって、研究論文を執筆したいという思いはどこからやってきたのでしょうか。日々の実践を通じた問題意識や大学での学習が原点かもしれません。研究はその名のとおり「研ぎ澄まし究める」ことであり、多角的な検討を重ねる営みの連続ともいえます。それは決して楽な道ではありませんが、皆さん自身、更には社会にとって有用なものになるはずです。 私の専門は多職種連携に関することや保健医療分野におけるソーシャルワーク実践です。「連携」は多用される用語ですが、これを理論的に説明することは難しい側面もあります。その意味で、論文執筆には論理的な思考力や深い洞察力はもとより、主体的に学ぶ姿勢やスケジュール管理能力も必要とされています。これらを踏まえつつ、研究論文として形にしていけたらと考えています。 （２） 指導日程（おおよそのスケジュール） ４月 研究テーマに関するディスカッション ５月 先行研究レビューの実施、テーマ、目的、方法などの明確化 ６月-７月 論文の構成（章立て）の検討と調査の準備（できれば実施） ８月-９月 調査の実施、調査結果の分析、執筆開始（30%程度の完成を目指す） １０月 各章の執筆と内容の確認（50%程度の完成を目指す） １１月 各章の執筆と中間発表の準備（70%程度の完成を目指す） １２月 論文の完成に向けた検討、加筆修正 １月 論文の最終チェックと提出 （３） 指導方法 指導におけるコミュニケーション手段は、以下の通りです。 ①対面指導（概ね２か月に１度を予定しますが、時期は進捗に沿って応相談） ②オンライン型の指導 ③メールによる指導 （※②を中心に①と③を組み合わせます）
指定課題（任意）	自分の研究テーマに関連する先行研究（文献）を１点選択したうえで、以下の内容を記述してください（書式自由。全体で1200～2000字程度/A4用紙２枚以内） ①先行研究の概要 書誌情報を明示のうえ、当該文献の内容を整理してください ②先行研究と自分の研究テーマとの関連 当該文献を選択した理由を示したうえで、どのような研究に取り組みたいと考えているのかを記述してください。